

子山ホーム

第99号

だより

安全委員会



11周年記念式



安全委員会 11 周年記念式に参加して

安全委員会を子山ホームに導入し、11年が経ちました。それを記念し、8月1日に11周年記念式を行いました。様々な方の努力や協力もあり、これだけ長い年月を続けることが出来ました。

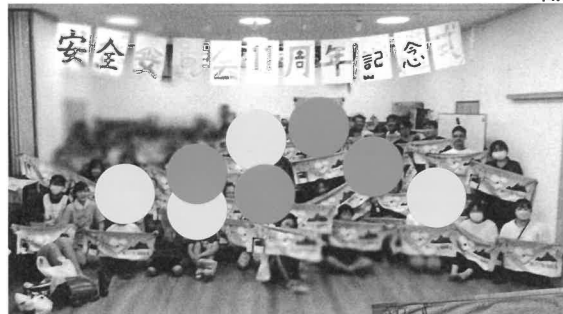
そして長期続けた努力の甲斐もあって、子どもたちの間にも安全委員会の存在や、その意義が浸透してきていて、導入当初より子どもたちの暴力に対するアンテナが高くなっていると感じる場面をよく目にします。

また、式には私と、9年前に16歳だった卒園生のK・Eさんがスピーチをしました。

当手を振り返りながら、なぜあの時、暴力に至ったのか。いまあの時のことをどう思うか、などを在園生や職員の前で話しました。根の優しいK・Eさんから暴力を引き出してしまったこと、いま考えても自分の拙さとして痛感しています。暴力とは、その場での事象のみならず、そこには、その人の成育歴や特性、その時その人を取り巻く環境など、様々なことが重なり合って発生することであって、そこを深掘して考え、読み取る作業をしなければ、単なる叱責で終わってしまうことでもあります。安全委員会とは、見識・経験豊富な委員の方々と当事者とで起こった暴力と向き合い、考える場と時間だと考えています。

これからも、みんなで安全委員会を大切にし、安全委員会を通じて子山ホームの暮らしをより良いものにしていきたいと思えます。

職業指導員 池口 豊



子山ホームだより お知らせ

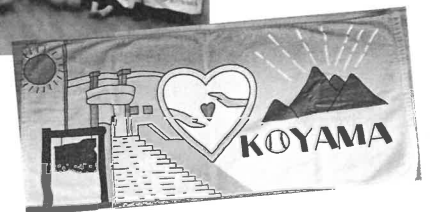
皆様こんにちは。いつもお世話になっております。お陰様で、子山ホームだよりが次回号で100号を迎えることができました。100号を記念して選集を作ることになりました。

日ごろからお世話になっている皆様方にお読みいただきたく、お贈りしたかったのですが、ページ数も多く厚さのある本になるため、希望された方々へお送りしたいと考えております。

つきましては、お送りする返信はがきにその旨を印していただき、お返事をいただくと幸いです。

お手数をお掛けいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

子山ホームだより編集部一同



6/14 サークス招待



シルク・ドゥ・ヒミツキチの皆さんがとっても素敵なサーカスを見せてくださいました。

ハンディーキャップのある子どもや、病を抱える子ども達にサーカスを通じて元気と可能性を提供する活動をされているそうで、子山ホームの子ども達も食い入るように見ており、元気と楽しさを貰うことが出来ました。ありがとうございました。

保育士 茂呂澤 優心



7/26 マームジャパン



海が深いところまで行けて楽しかったです。スイカ割りもみんなとできて楽しかったです。

小4 A・K

海が楽しかったです。かき水はメロン味を食べました。おいしかったです。スイカ割りもできて楽しかったです。

小4 H・K

終わりにRくんの音頭で、みんなでお礼を言い解散しました。

保育士 赤井 桃佳

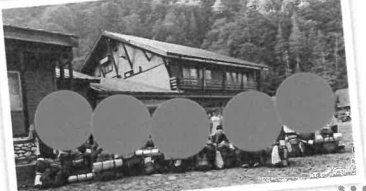
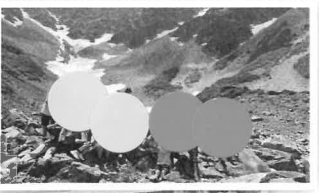


海でみんなと遊んで楽しかった。かき水のブルーハワイがおいしかった。

小4 M・T



7/29・30・31 中高生キャンプ



中高生と登山に行ってきました！標高2300mの地点にたつ小屋 滝沢ヒュッテに向けてみんなで登ってきました！

1日目と3日目は平坦を4時間かけひたすら歩き、2日目は岩場を6時間かけて歩きました。子どもの体力は恐ろしく岩場をひよいひよい登っていました。

天気にも恵まれ山頂は絶景でした！山は涼しくとても過ごしやすい気温でしたが、歩くと汗だくなり川の水がとても冷たいので手や足を冷やしはしゃいでました。夜は、みんなで輪になりゲームをして楽しみました。夜空には空一面に星がありみんな大興奮!!流れ星も見られ大喜びでした。

普段できないことなのでとてもいい経験になったと思います！夏のいい思い出になりました。

保育士 小澤 ヌジロ

楽しかったことは2日目の下山の後に、みんなでご飯を食べたことです。レトルトなのにおいしく感じました。大変だったことは、登りです。岩はゴツゴツだし、足をぶつけて痛いし、下山はこけるし、本当に疲れました。

中2 H・K

楽しかったことは、海も楽しいけど、山登りも意外と楽しかった。けど、とても疲れました。登りより下りのほうが楽でした。キャンプ場でも楽しい話をしたり、休憩中にはなしたりして、もう一度登山をしてみようかなと思いました。

中1 K・O

私が楽しかったことは、2日目と3日目の下りが楽しかったです。なぜかという事は、登りより下りのほうが得意という事が知れて、下りの時は、しゃべる余裕があり誰かしらと話しながら歩いてとても楽しかったです。3日目の帰りのバスの中でHとKと写真を沢山撮ったので楽しかったし、良い思い出が出来ました。パークエリアでは、醤油ラーメンを食べました。食べきれなくてRにあげたくておいしかったです。夜空に浮かぶ星がとても綺麗でした!!サルもかわいかったです!!

高1 R・I

7/26~8/7 カナダ研修



10日間カナダに留学へ行かせていただきました。

子どもの権利を学ぶことを中心に、カナダの福祉に関する機関を見学させていただいたり、現地の方と交流させてもらいました。

日本もカナダもそれぞれの良いところ・良くないところを知ることが出来ました。今回の留学で学んだことを、積極的に周りの人たちにも発信していきたいと思っています。また、今回私が留学に参加するにあたって協力してくださったすべての方々に感謝申し上げます。

高3 M・I



8/4・5 小学生キャンプ



寝るときに Aくんと鬼ごっこマクラ投げをして楽しかった。B B Qがおいしかった。

小4 Y・W

私は、海で泳げたのが嬉しかった。夜は、たくさん眠れました。B B Qも楽しかったです。またキャンプに行きたいです。

小6 H・S

1日目の海と、きもだめしができて楽しかった。B B Qもできてうれしかったから、またキャンプやりたいです。

小4 M・T



8月4・5日に小学生のキャンプで鵜原に行きました。今回は、キャンプ未経験の子が多く温泉施設があるパンガローに泊まり、青く光る綺麗な海に感動！水着に着替えて海に入り、夜はバーベキュー、肝試し、花火。
2日目は、海中公園で、海の中の生き物に目を輝かせ感動していました。ホテル3日月に着くと7階まで階段で登り、流れるプールを楽しみました。移動は電車、徒歩のみで、暑い中みんな最後まで頑張りました。

保育士 渡邉 二知子



キャンプの感想は、みんなで過ごせて楽しかったです。海が楽しかった。

小5 A・A

2日間楽しい思い出が出来ました。
1日目の時キャンプ場でお風呂上りに飲んだコーラがおいしかった。2日目は、みんなとホテル3日月でのプールで遊んで楽しかったです。

小6 Y・M



千児協球技大会

8/21 野球



今回の千児協野球大会に参加できてとても嬉しかったです。子山の人たちと一緒に一致団結出来て楽しかったです。ありがとうございました。

中3 M・S



準優勝

千児協野球大会で準優勝が出来て嬉しかったです。僕たちは優勝を目指して日々の練習に励んでいました。大会当日では、全員が協力できるように頑張りました。結局優勝はできなかったけど僕たちは、準優勝を誇りに思っています。楽しかったです。

中1 S・K

3年間の野球生活の集大成です。結果は大敗してしまいましたが、マウンドで全力投球でき良かったです。

中3 Y・H

8/19 卓球



千児協卓球大会で、小学生高学年の部で優勝しました。卓球が楽しかったです。

小5 A・A



8/22 ソフトボール



朝早くからの準備や試合進行をしていただき誠にありがとうございました。おかげさまで、チームのみんなが元気よくプレーすることができ、優勝までたどり着くことが出来ました。来年もよろしくお願います。

小6 キャプテン R・S



優勝



千児協ソフトで優勝出来て嬉しかったです。毎週土日に練習した結果が十分発揮出来ました。ピッチャーを2試合やって、ショートを1試合やりました。夏の一番の思い出が出来て嬉しかったです。

小5 H・K



夏休み最終日に行なう打ち上げ行事は、例年のプールには行かず、縁日を開催しました。子ども達から実行委員を募り、射的・ヨーヨー釣り・かたぬき・輪投げ・ストラックアウト・わたあめ・かき氷・タピオカドリンク・ドーナツの屋台を出店しました。ボランティアの株式会社岡田電気工事の皆様のご協力もあり楽しく遊ぶことが出来ました。夜はソニー生命の皆様と一緒にBBQと打ち上げ花火と、楽しい時間を子ども達と過ごせました。ありがとうございました。

保育士 齋藤 寛美



打ち上げ行事

8/30

TOKYO DISNEY RESORT

ディズニーアカデミー 9/27



この度はこのような会を開いてくださりありがとうございます。ごさいました。自分の将来の夢について、もう一度あらためて考えさせられる貴重な時間になりました。グループワークで色々話が出来る楽しかったです。午後のディズニーシー体験もとても楽しかったです。

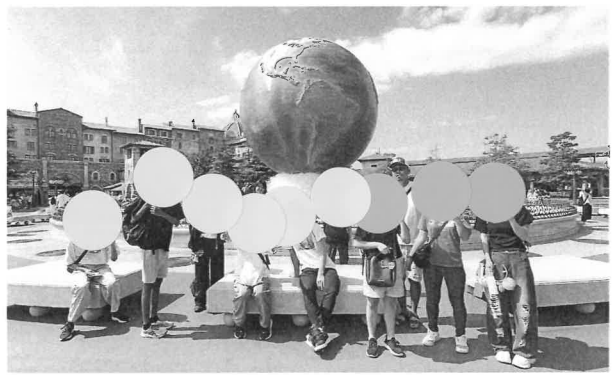
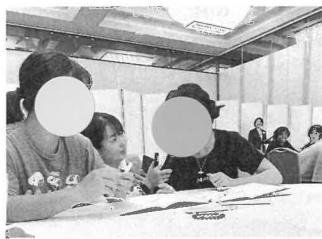
高一 H・A

九月二十六日にディズニーアカデミーに行っていました。そこでは、将来の仕事をすることを勉強しました。お話を聞いたときに、夢をあきらめなかったのはすごいと思いました。その後、ディズニーシーに行つてパークを回りました。その後にお土産を買つたりして充実した一日でした。

中一 R・S

ディズニーアカデミーに行つて勉強したことは、おもてなし（ハピネス）やコミュニケーション力、働くことで重要なことなどを学び働くことの楽しさを聞いたり、夢をあきらめず失敗してもあきらめない。ウォルトディズニーの動画などを見ました。楽しかったです。

中一 K・O



ディズニーランド招待 9/6



NPO法人アニーこども福祉協会さんから小学生をディズニーランドにご招待いただき、協賛のNEXTAGEさんが一緒に回つていただきました。小学生はディズニーランドに行つたことない子がほとんどで、ワクワクして当日を迎えました。食べ物、アトラクション、お土産屋さん、どこも楽しかったよ。みんな大興奮！喜ぶなど関係ない！というほど元気に遊び尽くしました！多いグループは七個ぐらいたまのトラクションに乗ることができました。付き添いで行かせていただきましたが、



子ども達の幸せな笑顔を見ることができ、嬉しく思います！ご招待いただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいです!!! 大人も子ども達も本当に素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございました！

保育士 遠藤 あや

交流キャンプ

9/13・14・15



初めてキャンプに参加してみても最初は不安だらけだったけど、みんなが優しく声をかけてくれたり一緒に遊んだりしてくれてとても嬉しかったです。このキャンプで学んだことは、川を飛ぶ時に最初はとっても怖かったけど応援してくれる人がいて、救助してくれる人がいて安心して飛ぶことができました。飛んでみたらこんなもんかみたいな感じだったんですが、これは日常生活においてもおんなじだと思うんですけど、何かに挑戦する時、たくさん人の応援や力を借りて挑戦することで安心して挑戦できると思います。一回挑戦することによってもう一回！って何度も挑戦できるのかなと思いました。戻ってから頑張りたいことは失敗を恐れず挑戦していきたいと思いました。たくさんのおしゃべりしてたくさん力を貸してもらいたいです。このキャンプが終わるのはとても切ないです。もう終わりがあって感じでもっとみんなと一緒にいたかったです。またお会いできる機会があればよろしくお祈りします！ありがとうございました。

高二 C・K

インケアユースの集い

9/13・14・15



今回の研修ではインケアユースの集いという施設職員・卒園児童・在園生が集まる場に参加させていただきました。そこでは、施設職員だけで日々の喜びや困りごとなどを話し合い、良い時間を過ごさせていただけました。また、在園生だけでも話し合い施設生活での不満や困りごとを職員に伝える場を作ってください、子どもにとっても、非常にいい機会になりました。ありがとうございました。

指導員 新戸 倫希

高一 M・S

千児協オセロ大会

10/5



オセロ大会で優勝しました！まさか自分が優勝できるとは思っていませんでした。来年も優勝狙いたいです。

高二 A・K



大原はだか祭り

9/23・24



九月二十三日、二十四日大原はだか祭りが開催されました。子山ホームの子ども達も深堀地区滝口神社の氏子として参加させて頂きました。大きな神輿を担ぎ、ほらやっさ・ほらやっさ、と響き渡る子ども達の元気な声。そして、充実感に満ちた子ども達の笑顔。この大原はだか祭りは、子ども達も私も大好きです。毎年子山ホームの子ども達を温かく迎え入れてくださる深堀地区の皆様有難うございました。

事務局長兼指導員 是枝満秋



お勉強ボランティア



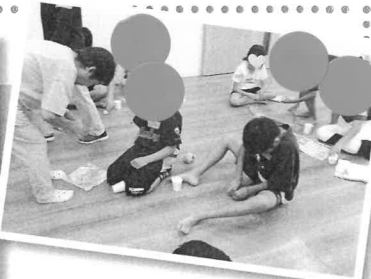
初めまして。2025年7月から9月に学習ボランティアとしてお世話になった友廣と申します。現在千葉県の病院で研修医として勤務しています。いすみ市での勤務を機に、以前から関心のあった児童養護施設での学習支援に挑戦しました。中学生5名を対象に3ヶ月間、自学の方法や勉強の楽しさを伝えることを目指して取り組みました。基礎から学び直すことで理解が深まり、自分も出来るんだという感覚を持つてくれたようで嬉しかったです。今回の学びが今後の成長や人生の糧になれば幸いです。温かく迎えてくださった吉田園長、職員の皆様、そして子どもたちに心から感謝いたします。この経験を糧に、今後も学びを支えられる医師を目指していきたいと思っています。

友廣 佳奈

子ども劇場ワークショップ

9/27

子ども劇場千葉県センターの方々が子ども達と遊んでくれました。ありがとうございました。



ヤマソン



十月四日にインターナショナル・ポランティアグループ代表でヤマソン主催者代表でもあるジョー・ポノビンさんにより、イルミナ株式会社さんのご寄付でヤマソンに参加しました。ヤマソンとは山手線内にある三十駅を順番に歩き、各駅で写真を撮るイベントです！
 だいたい六万八千歩!!歩きました!!途中雨に打たれながらも高校生の子達が小学生に励ましの言葉をかけたり、荷物を持ってあげたりと協力しあい完歩を目指しました。

時間は過ぎてしまいましたが諦めずに完歩したときは疲れよりも達成感が大きかったです。子どもたちの力に驚かされつつ、たくさん感動を味わえたこととても感謝です。ぜひまた機会があったら参加し、時間内にゴールをしたいです。貴重な経験がありありがとうございました。

保育士 羽賀 有紀



後援会主催子山ホームバザーのお礼とご報告

清秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は子山ホームやその他の関係施設へのご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

去る10月12日(日)に行なわれたバザーですが皆様のご支援、ご協力により大盛況のうちに終了することが出来ました。合計で260,468円の収益となりました。

子ども達が日々笑顔で健やかに前進できますよう、また、卒園生の自立援助資金として、おこころざしを有効活用させていただく所存でございます。

今後ともご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。礼に返させていただきます。

令和7年10月14日



社会福祉法人 チルドレンス・パラダイス

子山ホーム後援会

後援会長

長谷川 政二

理事長 森田 雄司

会長代行

田井 秀明

子山ホーム 園長

吉田 正浩

寄付

皆様からの温かいご支援に心より感謝申し上げます！



佐藤様



龍ヶ崎市H様



CACIORI様



井止静樹様



ツミ生命様



松本様



一般社団法人 YouDo協会様



佐藤様



コストコ市原 物流センター様



細谷農園様



高橋昇様



株式会社西川様



水島様



吉岡様



Barrel Cafe Surfers Kitchenの雪下様



金城様



千葉ジュッツ様



新山様



梶永様



ゆゆっぺ様



水島様



高橋様



吉野様



アジュール様

この他にもたくさんのご寄付頂きました♡

2024年度 子山ホーム後援会決算報告

(単位:円)

摘要	金額	備考
前年度繰越金	4,068,701	卒園生生活困窮支援積立金
後援会費	962,717	
卒園生寄付金	47,000	
バザー収益	113,671	
利息	1,639	
ミルキーズ全国大会返金	41,200	
寄付金	140,000	
雑収入	49,170	
計	5,424,098	

〔収入〕

摘要	金額	備考
ミルキーズ活動支援資金	26,500	
房州ポニー支援資金	272,808	
卒園生自立支援資金	220,640	
切手代	14,800	
卒園生生活困窮支援金	880,000	
両替手数料	2,750	
振込み手数料	6,600	
卒園生生活困窮支援積立金	4,000,000	
計	5,424,098	

〔支出〕

2025年度

予算(案)

(単位:円)

摘要	金額	その他
前年度繰越金	4,000,000	卒園生生活困窮支援積立金
後援会費	1,700,000	
バザー収益	120,000	
計	5,700,000	

〔収入〕

摘要	金額	その他
ミルキーズ活動支援資金	50,000	
房州ポニー支援資金	300,000	
卒園生自立支援資金	200,000	進学2名
切手代	15,000	
卒園生生活困窮支援金	1,000,000	
卒園生生活困窮支援積立金	4,000,000	
振込み手数料	3,000	
雑費	132,000	
計	5,700,000	

〔支出〕



子山ホーム後援会の皆様へ

子山ホーム園長 吉田 正浩

いつも子山ホームに対してのご支援(後援会費の納入等)ご協力等を賜り、心より感謝いたします。ありがとうございます。以下、後援会・会員活動報告(子山ホーム運営報告含む)及び活動計画をご報告いたします。

1. 2024(令和6)年度の後援会・会員への活動報告

2024(令和6)年度は1年間で入所児童4名、退所児童8名でした。その内訳として入所児童は中3男児1名・4歳女児1名・小6男児1名・小4女児1名でした。退所内訳は家庭引き取り3名・措置変更1名・自立等4名、その詳細として就職での自立男児1名・4年生大学への進学男児1名・その他の自立で女児1名でした。また高校を卒業した卒園生男児1名が措置延長として子山ホームから生活の見直し、今後の自立を目指します。

時代の変化に呼応するように子山ホームの変化も止まりません。定員が13名削減及び1ホーム(分園型小規模グループケア)の削減で前年度までの61名から本体施設42名へ(本体型小規模グループケア:6ホーム・分園型小規模グループケア:1ホーム)と地域小規模児童養護施設6名(1ホーム)の計8ホーム48名の定員に大きく変更になりました。本体施設の内訳も男女混合ホーム5ホームと男子ホーム1ホームから男女混合ホーム3ホーム・男子ホーム2ホーム・女子ホーム1ホームとその運営方法も大きく変化しました。この変更の裏には前年度ご報告いたしました措置変更を出してしまった性暴力案件があったことは大きな理由の一つではありましたが、その他にも令和7年度4月より児童養護施設本体の小規模グループケアの定員が6名になると言う事もその要因の一つでありました。

性案件の再発防止と言う事で、子ども達への説明責任等を含め昨年引き続き緊急全体会を4月に1回・5月2回・6月1回と小計4回:合計で8回行い(通常は年3回:夏休み前・冬休み前・春休み前に開催)伝えられる範囲の中で伝えるべき情報などを伝え、子ども達・ホーム会で考えてもらう事などもお話ししてきました。その中で子ども達の生活にも約1ヶ月制限のある生活(緊急事態宣言)を強いることになりました。

田嶋先生の緊急園内研修等により、ご指摘を受けた2階の宿直室を廃止し、1階に7月から夏休みの間に緊急工事をして、9月からは1階で宿直が出来る体制にしました。本園・分園の移動に伴い、必要箇所の修繕・男子寮の玄関の鍵の取り付け・日勤者のロッカーの整備(学習棟)・分園型グループケア1ホームの削減に伴い、つばきホームに菅野ホームが引っ越し、旧菅野ホームの名称を塩田川ホームに戻し、在園生や卒園生の自立のためのホームとしました。専門家による生活空間や境界線(パウンダリー)についてのアドバイスを頂いた件については、整備出来ることから順に改善して行きました。

また予算を掛けて業者に入ってもらって子山ホームのホームページを刷新いたしました。

中学生への貸し出しの携帯電話を令和6年度は更に4台新規契約して合計20台になりました。何か課題や問題があればケアワーカー中心

に随時中学生会を開催して子ども達の意見を出し合っ、如何していくべきかを中学生を中心に話し合いの場を設けています。その他、定期的にホーム会・ホームリーダー会そして小学生会・中学生会・高校生会も開催して子ども達の意見を吸い上げています。

感染症については、年末から1月中旬にかけて職員がインフルエンザA型に11名新型コロナウイルスに1名、子ども達は「みなしインフルエンザ」も含めて総勢23名が罹患しました。幸い日々の生活に支障が出るまでには至りませんでした。

房総双葉学園から譲渡された千葉市のマンションの1室「ステップハウスいなげ」は子山ホームを退所した児童や一時期ホーム以外で必要としていた若者に対して貸し出すことが出来ました。今後も子山ホームだけでなく必要とする子に対して職業指導員を中心にして貸し出していく方針です。

コロナ禍以来、令和5年・6年と、行われた「子山ホームバザー(後援会主催)」を念願の子山ホーム内で開催することが出来ました。子山ホーム内でバザーを開催することによって、子山ホームで暮らす子ども達、子山ホームで働く職員含めて子山ホームの雰囲気を肌で感じて頂けたのではないのでしょうか。地域の方々に敷地内が上がって来て頂けるだけで感じて頂いたところはあるかと思います。

また子山ホームは災害時、津波の一時避難場所にも指定されております。令和6年度も小学校の津波訓練として使用して頂きました。その他、夷隅ひなたさんとの連携で大原高校の生徒さんに対して若者支援での食事作りへの協力も継続しています。

- ・その他、地域活動として女子ソフトボール・ミルキーズへの参加また房州ポニー(硬式野球)への参加、これらの活動費などの援助を頂きました。
- ・春のホーム旅行実施の活動費援助を頂きました。
- ・後援会主催による子山ホームバザーの実施についてもご協力いただきました。
- ・卒園生への支援等も積極的に行いました。

2. 2025(令和7)年度の後援会・会員の活動計画

- ・子山ホームバザーの支援。
- ・春のホーム旅行実施に向けた援助。
- ・子ども達の安全・安心な生活を見守ると言う視点から1階テラスの改修工事や老朽化した学習棟(ひよこ)お風呂場の改修工事に対しての一部資金援助。
- ・お花に囲まれる暮らし作りへの支援。
- ・子ども達の個性を伸ばす様々な活動の援助(ミルキーエンジェルズ活動支援・房総ポニー活動支援等)。
- ・卒園生へのアフターフォローの充実(職業指導員を中心に)。
- ・その他必要とされる援助。

チャリティーコーナー

敬称略、順不同(令和7年6月1日~令和7年10月12日)

Table with 2 main columns: 個人 (Individuals) and 団体 (Organizations). Lists names and affiliations of donors and organizations.

ボランティアの方々(敬称略)

※令和7年6月5日から令和7年10月12日までの間で活動していただいた方々です。

- List of volunteer names and organizations, including Sonoo Life, NPO Animal Therapy, and various local groups.

令和7年度後援会名簿

敬称略、順不同(令和7年6月5日~令和7年10月12日)

Table listing names and addresses of sponsors for the fiscal year 2025, organized in columns.

※上記の名簿は令和7年6月5日~令和7年10月12日までに納入された方で、それ以降、納入された方は記載されていません。
※高額のご寄附の場合は、お手数ですが子山ホームまで連絡を頂きたいと思ます。

編集後記

今年も異常なほどの暑さの夏でしたが、皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。子ども達は暑い中、大汗をかきながら元気に遊んで過ごしていました。夏休みは沢山の行事がありました。子ども達が楽しく過ごせたのも、色々なご支援などがあったからだと思ます。夏休みには沢山の宿題もあります。前半で終わってしまつ子、最後まで温めておく子、様々でした。特に読書感想文は大変でした。自分の気持ちを表現することが苦手な子が多いので毎年苦戦しています。私も得意ではないので、子どもと一緒に頭を抱えながら何とか終わらせることが出来ました！

保育士 齋藤 寛美

子山ホームだより 第99号
発行日：令和7年10月23日
社会福祉法人
チルドレンス・パラダイス
児童養護施設 子山ホーム
千葉県いすみ市深堀685番地
TEL 0470-62-2325
FAX 0470-62-8828
Eメール info@h-koyama.or.jp
http://www.h-koyama.or.jp/